

# 「児童・生徒の生活実態に関するアンケート調査」ご協力をお願い

## 保護者のみなさまへ

栃木県保健福祉部 こども政策課

この度、栃木県では、県内の学校に通っている小学6年生、中学2年生及び高校2年生を対象に、生活実態に関するアンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、主にヤングケアラー※と思われる児童・生徒が抱える悩みや困りごとを把握し、ヤングケアラー及びその家庭への支援の方法を検討するために行うものです。

調査は強制するものではなく、お子様には、無理のない範囲で回答いただくようお願いすることとしていきますので、御理解をお願いします。

なお、調査は無記名で行い、回答内容は全て統計的に処理しますので、お子様の回答内容が特定されたり、外部に知られたりすることはありません。

また、御回答いただいた内容は厳重に保管し、本調査や関連する事業の目的以外には使用いたしません。

### 【調査の概要】

- 所要時間は、15～20 分程度です。
- 調査は基本的に学校生活での時間を利用して、夏休み前に実施します。
- 主な調査項目として、学校や家庭での生活状況、悩みや困りごと、相談相手の有無、ヤングケアラーへの必要な支援等をお聞きします。
- 本調査は、インターネット上で御回答いただくものであり、回答用の QR コード・URL を記載した案内文をお子様に配付しています。
- 調査結果については、個々の回答が特定できないように編集し県ホームページなどで公表します。

### ※ヤングケアラーとは

「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことを指します。具体的には、以下のようなケースが想定されます。

(ヤングケアラーのイメージ (例))



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟「こんな人がヤングケアラーです」

## 「ヤングケアラー」に気づいたら

自らをヤングケアラーであると自覚している子どもは少ないと言われています。

日常生活等を通じて子どもと関わる中で、ヤングケアラーと思われる子どもに気付いて心配な場合などは、各市町の窓口において相談を受け付けています。

市町名		連絡先	市町名		連絡先
宇都宮市			上三川町		
足利市			益子町		
栃木市			茂木町		
佐野市			市貝町		
鹿沼市			芳賀町		
日光市			壬生町		
小山市			野木町		
真岡市			塩谷町		
大田原市			高根沢町		
矢板市			那須町		
那須塩原市			那珂川町		
さくら市					
那須烏山市					
下野市					

## この調査に関するお問い合わせ先

○調査の実施について（実施手法、設問内容等に関するもの）

栃木県保健福祉部 こども政策課 児童家庭支援・虐待対策担当

TEL : 028-623-3067 FAX : 028-623-3070

E-mail : [jidokateishien@pref.tochigi.lg.jp](mailto:jidokateishien@pref.tochigi.lg.jp)

（対応時間 平日（月曜日～金曜日） 8：30～17：15）

○Web 調査について（入力方法、アクセスの不具合等に関するもの）

株式会社 サーベイリサーチセンター

TEL :

E-mail :

（対応時間 平日（月曜日～金曜日） 9：00～18：00）